

9月号

情報ニュース

社会福祉法人 石川県聴覚障害者協会
石川県聴覚障害者センター fax076-261-3021

ひとり一人のろう者の生活と権利を守る「岩」

共生社会づくり県民フォーラム

とき：令和4年9月24日（土）

午後2時～午後4時

Youtubeでライブ配信!!



上のQRコードから
アクセスしてください
(事前の申込は不要です)

共生社会づくり条例について、過去に放送された番組やモデル地域コミュニティの活動紹介、障害のある人が困っていることや誰もができる工夫などを分かりやすく学びます。

手話・要約筆記
あります

石川県障害者 ふれあいフェスティバル

とき：令和4年9月25日（日）

午後1時～午後4時頃

Youtubeでライブ配信!!

右のQRコードから
アクセスしてください
(事前の申込は不要です)



「はるな愛」トークライブ
テーマ「共生社会づくり」
自身の体験や多岐にわたる活動についてのトークライブ

「AKB48」(f-48)
と大平まさひこのパラス
ポーツ体験紹介コーナー
3種目のパラスポーツを紹介

日本のパラスポーツを支える第
一人者によるトークセッション
自身の活動内容の紹介を、ス
ライドや映像なども交えた楽しい
フリートークディスカッション

「御供田幸子」による「共生
社会づくり条例」紹介寸劇
「共生社会づくり条例」をテ
ーマに、オリジナル創作の寸劇コ
ント披露

その他の内容

- ・田鶴浜高等学校手話部の手話パフォーマンス
- ・天才イラストレーター松元伸乃介によるイラスト紹介
- ・県内の芸術文化活動紹介
- ・障害者団体の活動PR

対面イベントも一部開催!!
手話体験・書籍販売
もあります

- ・とき：令和4年9月25日（日曜日）12時～16時
- ・場所：石川県立図書館（金沢市小立野2丁目43番1号）

◆詳しい内容・スケジュールは、石川県のホームページをご覧ください。
<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/fukusi/festival/fureai-fes-top.html>

令和4年度 石川県登録手話通訳者試験のご案内

- 期 日：令和4年12月3日(土)
- 会 場：石川県社会福祉会館(金沢市本多町 3-1-10)
- 受 験 料：5,000 円
- 申 込 方 法：期日までに所定の受験申込書に必要書類と受験料を添えて、お申込ください。
詳細は試験実施要項をご参照ください。(試験実施要項・受験申込書は
<http://www.deaf-ishikawa.or.jp/>にてダウンロードしてください。)
- 申 込 期 間：令和4年9月1日 ～ 令和4年9月30日 必着
- 問 合 せ：社会福祉法人石川県聴覚障害者協会 石川県登録手話通訳者試験委員会事務局
〒920-0964 石川県金沢市本多町 3-1-10 石川県社会福祉会館内
FAX：076-261-3021 TEL：076-264-8615

2022(令和4)年度 意思疎通支援担当者研修会

～ 参加報告 ～

7月26日(火)～27日(水)全国の聴覚障害者情報提供施設の意思疎通支援等事業を担当する職員を対象とした研修がZoomによるオンラインにて開催され、全国44施設から81名が参加しました。講義や各県からの実践報告を聞き、グループ討議で情報交換を行いました。

◆ 1日目(7月26日)

【講義】「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」全日ろう連理事 中西久美子氏

【実践報告】「県警通訳センターとの交渉事例」神奈川県／「裁判所との交渉事例」埼玉県 など

中西氏の講義では、今コーディネーターが持つべき基本理念として、情報・コミ法など最新の情勢をお聞かせいただき「慣れっこにならないで・初心を忘れないで」の言葉に身が引き締まる思いがしました。神奈川県では、県警通訳センターを通じての緊急通訳体制を組んであるとのこと。体制作りまでの経緯の報告でしたが、実働の部分についても聞いてみたかったです。

◆ 2日目(7月27日)

【実践報告】「記者会見のオンライン通訳」石川県／「コロナ禍における盲ろう派遣」北九州市／「団体派遣の現状」鳥取県／「遠隔による要約筆記派遣」名古屋市 など

本県からの報告として健康福祉部会員の体制についてSkypeを活用した遠隔での専用通訳体制を構築し2年間取り組んだことをご説明しました。北九州市からの報告では盲ろう通訳介助員を守るための保障とケアの取り組みについて、名古屋市からは要約筆記に関する新しい試みについて、それぞれ聞くことができました。

法律や条例が整備され情報保障付与による合理的配慮が拡がりを見せる中、さらにコロナ禍やICT化の影響で情報保障のニーズがどんどん変容し多様化しています。特に全体的に関心が高かったのは、二次使用やオンライン・アーカイブ配信に関することでした。情報保障がさまざまなところで便利に提供されることと、情報保障者の仕事・身分を守ることの両立には、慎重になるべき点が多くあります。地域ごとにルールや料金設定が乱立して混沌としており、ある程度全国的な指針が欲しいところです。また、石川県の通訳制度としてはどう運営していくか決めて行かなくてはと思います。

(森川さや香)

指導者養成講座【手話奉仕員】

8月6日（土）金沢歌劇座にて標記講座を実施しました。

今年度は感染症対策として、加賀地区、能登地区の2か所で実施いたします。

今回は加賀地区（金沢・小松・野々市・白山・加賀）を対象に手話奉仕員養成講座の運営のあり方、講師・サブ講師の役割などについて山科講師よりお話いただきました。



県のモデル案を元に基本的な講座の流れや開催要項の確認、修了条件等について各地域の状況を共有しながら運営について学びました。副教材の有無や聞こえるサブ講師（通訳）の役割について話し合い、行政やろう協の連携の必要性について改めて確認しました。

次回9月3日（土）能登地区で実施予定です。受講対象の皆様には開催案内をFAX又はメールでお送りしております。是非、受講ください。

書籍のご案内



税込¥550

税込¥550

国に子どもを産む権利を 奪われた聞こえない人たち

～優生保護法による被害の実態と
その補償を求める取り組み～

全国の裁判の様子、裁判に立ち上がった
仲間の被害者の証言などを掲載。



税込¥200

★好評発売中★

標準手話ハンドブックシリーズ 新型コロナウイルス感染症関連用語 平和・軍事関連用語

関連手話単語を多数掲載。持ち運びしやすい小型タイプでいつでもどこでも手話学習ができます★

お問合せ・お買い求め先

石川県聴覚障害者センター
FAX 076-261-3021

TEL 076-264-8615

お探しの書籍等ありましたら、お気軽にご来所ください。
お待ちしております。



地域活動支援センターあさがおハウス

あさがおハウスだより

最近の活動をご紹介します。

7月7日、押し花教室がありました。うちわに豪華にちりばめたもの、シンプルなもの、一人ひとり個性が際立っていました。



7月20日、昨年に引き続き、松任高校JRC部（ボランティア部）との交流会を行いました。今回は男性が多く、積極的にモノの表現をしていました。



7月21日、車イスの方と出かけた際に不安を感じたことをきっかけに講習会を開催しました。仲間や家族が安心して移動できるようにと真剣な様子でした。



8月4日、食中毒予防講座を開催しました。感染予防には、手洗いが大切であるとのことで、正しい洗い方を教わりました。



春から少しずつ手作り品を作っています。9月25日の白山市福祉健康まつりのイベントで販売するためです。良い品がたくさんあります。ぜひ、お買い求めください。



7月22日、育てている朝顔が咲き始めました。色鮮やかでした。



—その他の行事—

- ・6月24日
粘土に絵を描く
- ・7月1日、5日
七夕飾り作り
- ・7月28日
ニュースポーツ
- ・8月8日
ピンポンゲーム